

平成21年度長寿・子育て・障害者基金 助成事業「特別助成」の採択状況

前号(42ページ)で募集のご案内を掲載しました、平成21年度助成事業「特別助成」について、採択状況(概要)をご紹介します。

特別助成の募集について

WAM(長寿・子育て・障害者基金)では、今年度、助成ニーズに柔軟に対応されるよう、従前の公募期間のほかに、平成21年6月1日から6月30日まで、「特別助成」の募集を行いました。長寿社会福祉基金、高齢者・障害者福祉基金、子育て支援基金及び障害者スポーツ支援基金の4基金あわせて260事業の応募があり、そのうち34事業が採択されました(採択率13.1%)。

採択状況と団体種類

採択された34事業のうち、団体種類別に見ると、最も多いのは特定非営利

活動法人で18事業、構成比は52.9%となっており、続いて非営利任意団体の9事業、構成比は26.5%となっております。この2つの団体種別で全体の8割程度を占めることとなり、この割合は前号でご報告しました、従前の募集における団体種類別構成比と同様の傾向にあるといえます。(表1参照)。

要望と採択の状況

次に、要望・採択の状況について、基金別に採択率を通してみてみましょう。要望が最も多かったのは、高齢者・障害者福祉基金の92事業で、これに対する採択は12事業、採択率は13.0%でした。次いで多かったのは子育て支援基金の90事業で、採択は13事業、採択率は14.4%でした。以下、長寿社会福祉基金は60事業の要望に対して、採択が5事業で採択率8.3%、障害者スポーツ支援基金は18事業の要望に対して、採択は4事業、採択率は22.2%

表1 助成対象団体の団体種類別の状況(平成21年度特別助成分)

	事業数	構成比
総数	34事業	100.0%
社会福祉法人	2	5.9
特定非営利活動法人	18	52.9
一般財団法人	1	2.9
一般社団法人	4	11.8
非営利任意団体	9	26.5

%となっています(表2参照)。

※平成21年度助成事業「特別助成」(内定)一覧については当機構ホームページに掲載しておりますので、ご参照ください。

(<http://www.wam.go.jp/wam/gyoumu/kikinigyou/index.html>)

表2 要望と採択の状況(平成21年度特別助成分)

件数	要望	決定	要望に対する採択の比率
総数	260事業	34事業	13.1%
長寿社会福祉基金	60	5	8.3
高齢者・障害者福祉基金	92	12	13.0
子育て支援基金	90	13	14.4
障害者スポーツ支援基金	18	4	22.2

金額	要望	決定	要望に対する採択の比率
総額	942,554千円	156,737千円	16.6%
長寿社会福祉基金	226,704	22,456	9.9
高齢者・障害者福祉基金	342,657	63,382	18.5
子育て支援基金	291,847	40,469	13.9
障害者スポーツ支援基金	81,346	30,430	37.4